

教育相談

072-941-3365

情報推進

072-943-5785

研究・研修

072-943-5784

八尾市ホームページ <https://www.city.yao.osaka.jp>
(「教育委員会」のページよりご覧ください)

さわやかルーム室外活動

適応指導教室「さわやかルーム」では、室内での学習活動の他にも、心身のリフレッシュや社会体験をするために、定期的に室外活動を実施しています。

12月に、「私が企画する室外活動」というテーマで子どもたちが、パワーポイントを用いて室外活動の行先や内容のプレゼンを行いました。その結果、京セラドームの近くにある、大阪ガス「ハグミュージアム」とイオンモール大阪ドームシティへ行くことになり、実際に1月15日(火)、室外活動を行いました。

「ハグミュージアム」では、エネルギーを供給するための工夫やエネルギーの有効活用例などを、施設の方の説明や展示見学を通して学びました。また調理器具の使い方の工夫などをお好み焼き作りの実習を通して学びました。子どもたちは、「これから家で料理を作るときの役に立つな」と話していました。

イオンモール大阪ドームシティでは、フードコートで外食体験をしました。自分で食べたいものを選び、注文して、みんなで食べる新鮮な体験の中で、子どもたちの会話も弾んでいました。

帰りの近鉄電車の中で77本限定の合格祈願つり革に出会い、高校進学を控えた中学3年生の生徒がご利益を授かるよう、つり革を握りに行きました。仲間と一緒に会話しながら、室外活動のルールやマナーを守って行動することで、仲間という楽しさを感じることができました。



首席・指導教諭研修

日時：第1回 平成30年4月10日(火) 15:30~17:00

第2回 平成30年12月3日(月) 15:30~17:00

この研修は、首席・指導教諭を対象に、学校の中核となる人材の育成を図り、「学校力の向上」をめざすことと、新たな教育課題等を踏まえ、学校全体のあり方について考え、教職員のリーダーとしての自覚を高めるとともに資質の向上を図ることを目的として実施しています。

第1回は、兵庫教育大学教授 浅野 良一先生に「教職員育成の考え方と進め方～校内OJTを推進する～」というテーマでご講義をいただきました。第2回では、第1回にご指導いただいたことを受けて、受講者それぞれが校内で実践した内容について、グループ交流や全体報告を行いました。グループ交流では活発に実践紹介や意見交流が行われ、その後の全体報告でも、各校の様々な取組みや実践の工夫を共有することができました。

受講者からは「他校の先生方の取組みを聞き、首席の役割を振り返るよい機会となりました。」「同じ指導教諭の先生にいろいろなアドバイスをもらい交流の大切さを実感しました」などといった感想がありました。



第17回 初任者研修

日 時：平成30年12月6日（木）15:00～17:00

講 師：大阪教育大学 学校危機メンタルサポートセンター准教授 豊沢 純子 さん

初任者研修⑰は、「防災教育研修—学校における防災教育—」と題して、大阪教育大学 学校危機メンタルサポートセンター准教授の豊沢 純子さんにご講義いただきました。

研修では、「学校安全の基礎」として、関係法令や学校事象事例の紹介を通して、学校での安全確保における教師の役割の重要性を再確認しました。八尾市のハザードマップ（やお防災マップ）を使った講義では、自分の勤務する学校にはどのような自然災害リスクがあり、どのような対応が必要となるのか考えました。また、同じ中学校区の受講者が集まり、大規模地震が発生したというシナリオを基に対応を考えるシミュレーションワークを行いました。グループ内での意見交換や全体での意見共有が行われる中で、新たな視点や、よりよい対応について知ることができました。

次に「安全教育（防災教育）」として、子どもへの指導の際、すぐに活用できる教材やパソコンソフトをご紹介いただきました。

最後に組織活動に関して「セーフティ・プロモーション・スクール（SPS）」の紹介があり、学校全体で防災について考え、安心安全な学校づくりを進めていかなければならないことを学びました。子どもたちの命に関わる内容であることから、いつも以上に真剣な表情で受講していました。

受講者からは「災害イメージカとして、断水や救急車が来ないこと、二次災害の危険性など、多様な場面を想定しておかなければならないと感じました。」「災害イメージカをもつことがとても重要であるが、災害時における教師の対応行動を学ぶだけでなく、子どもたちへの危険予測の指導の仕方も学んでいかなければならないと思いました。」などの感想がありました。



学級経営指導力向上研修

日 時：平成31年1月11日（金）15:30～17:00

講 師：大阪レクリエーション協会 公認講師 足立 朋子さん

「学級経営指導力向上研修（集団作り・レクリエーション）」は、学級経営・集団づくりの技術向上および、場の雰囲気や和ませ、その後の活動を豊かに展開させ、人間関係の基礎をつくるのに役立つレクリエーションやゲームについて実習することをねらいとしています。

講師の足立先生からは、ペアやグループで行う数多くのレクリエーションを紹介いただき、また、レクリエーションの目的や進め方のポイントを解説いただきました。

受講者からは「レクリエーションは楽しむだけではなく、他人を思いやる力を育むことができると思った。学級経営に活かして集団作りができるようにしたいと思った。」「レクリエーションのポイントは子どもをよく見てどんな子どもなのかをつかんで行うことだと学んだ。それは教師の基本と一緒に思った。」「レクリエーションを知るだけでなく、進め方のポイントや効果的な使い方を教えていただき、すぐにやってみたくなった。」などの感想がありました。

